



SEIFUKAI GROUP

金沢老人保健施設 フラワーハウス博多 季刊誌

# フラワー



## ☆フ口野球観戦☆



### 福岡ソフトバンクホークスVS千葉ロッテマリーンズ 戦

天気はあいにくの雨でしたが、平日にも関わらず、多くの観客で賑わっていました。ほとんどのご利用者が、ドームでの観戦は初めてで、球場内の声援と迫力に、驚かれています。試合中は、皆さん真剣な表情で、観戦されていました。ご利用者から、「テレビで見るよりも迫力があって、とても楽しかった。」との感想を頂き、またこのような機会を作りたいと思いました！！



### フラワーハウス博多 基本理念

「親を安心して任せられるケアサービスの実践」を目指します。

当施設はご利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し、ご利用者を総合的に援助します。また家族や地域の人々、関係各機関と協力し、ご利用者が安心して在宅・施設生活が続けられるよう支援します。これからも、「任せてよかった」と思ってもらえるよう、人材を育成し、常にサービス内容の見直しを行い、よりよいサービスが実践できるよう、努めてまいります。

当施設では年4回季刊誌「フラワー」を発行して、ご利用者の皆様のご様子をお知らせしております。

写真・氏名・年齢等を入れてご紹介しておりますが、差障りがございましたら、各部署責任者、

または個人情報保護相談窓口ご利用下さい。

【個人情報保護相談窓口】施設サービス：徳富暁久・松本剛・川本和子 居宅サービス：松岡憲一



# 春のドライブ

5月 駕与丁公園散策☆



5月☆五月晴れが続く中、フロア合同でドライブに出かけました！  
 行き先は駕与丁公園☆この日も、お天気が良く、少し汗ばむくらいの陽気  
 でした。公園内を散策していると、池にいた鯉が、餌に釣られて大量に  
 集まっている所を発見！その異様な光景に、ご利用者も興味津々で見入って  
 いらっしまいました☆また、公園内にはつつじが綺麗に咲いていました。  
 ご利用者の皆さんはジュースを飲みながら、つつじや新緑の美しさに  
 感動されていました。



2016年5月18日「母の日」

施設には、母の日に、たくさんのお花が届きました。  
ご家族の感謝の気持ちが溢れる、綺麗なお花ばかりで  
ご利用者の皆様も、その美しさに見入っていらっしゃいました。



綺麗な  
お花



☆いつまでも元気でいてね☆

素敵な  
笑顔



# デイケア



今回は穏やかな空気の中、春を満喫したお花見・駕与丁公園、大人気のお買い物ツアーへ行ってきました☆

お花見



駕与丁公園にて

いつも仲良し♡



イオンモールでお買い物



私のご褒美♡



介護も似合うでしょ？



来てよかったネ！

## ご利用者インタビュー



松岡タキ子様

娘宅に越してからこちらにお世話になるようになり、随分と慣れてきました。  
車内から見る道中の変わりゆく景色に興味津々！先生がご披露くださる歌のプレゼントに嬉しくなり拍手！新鮮な日々を送っております。  
デイケアの窓越しからは色々な花を眺めさせていただき心弾み、また皆々様の心遣いや心安らくお友達もできて、ありがたく思っております。  
まだまだこれからもご迷惑をかけることと存じますが、何卒よろしくお願いたします。かしこ



# 五十川保育園交流会

平成28年6月28日（火） 開催



## 第1部 園児による出し物

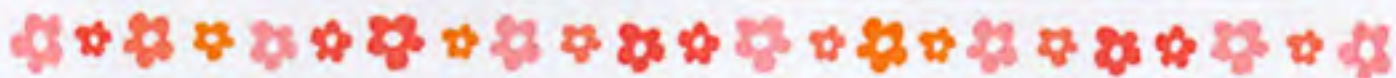
同法人の五十川保育園との交流会をエスプランザにて開催しました☆  
今回は、約50名の年長さんが来所し、最初に、園児たちが出し物を披露してくれました♪手話をしながら合唱をする姿には、とても驚きました！かわいい歌声と、一生懸命な姿に、涙を流されるご利用者もいらっしゃいました。おしゃれな衣装でダンスを踊り、手品を披露してくれる園児もいました☆



可愛い歌声でした♡



祭りだ～わっしょい！



これからも健康で  
過ごせますように

## 第2部 七夕飾り作成

園児たちの可愛い出し物の後は、みんなで七夕の飾りを作りました。折り紙で、織り姫の人形をつくる作業では、園児たちがご利用者に作り方を教えてくれ、協力しながら作成しました。また、ご利用者が短冊へ願い事を書いていると、「この漢字なんて読むの？」と、園児が尋ねたり、字を書くのが苦手な園児に、「こうやって書くのよ！」とご利用者が教えたりと、仲睦まじく過ごしていました。園児からたくさんの元気と癒しをもらって、いい気分転換になりました☆



## 熊本地震 被災地ボランティア活動報告

平成28年熊本地震により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。熊本地震では、熊本県・大分県の広い範囲で甚大な被害が発生しました。被災地に対する、支援物資や派遣ボランティアの活動が活発に行われる中で、当施設としても、何かできる事はないかと考え、全国老人保健施設協会を通じて、支援物資の提供と、リハビリ職員の派遣を行いました。派遣期間は5月9日～5月22日までの約2週間、4名のリハビリ職員が交代で、派遣先の熊本託麻台リハビリテーション病院において、リハビリ助手や介護助手としてのボランティア活動を行いました。

### ーボランティア活動を終えてー

熊本の地震の被害をテレビを通して知っていたが、実際に現地で家の屋根にブルーシートをかけてあるのを目の前にすると、被害の凄さを改めて感じた。

ボランティアの内容は、リハビリや介護の助手を行いながら、利用者の方とのコミュニケーションをとることだった。地震から一ヶ月経過していることから、病院での生活には慣れている様子で、利用者の方は明るく過ごされていたが、コミュニケーションをとる中で、「夜はみんなで寝ているのでゆっくりと休めない。」や「はやく施設に戻り、普段通りの生活をしたい。」などの声を聞き、身体的・精神的に疲労されている事が分かった。また、職員の方は笑顔で業務を行っていたが、「自宅が半倒壊、全壊した。」などと聞くと、本当は仕事どころではないだろう、と居た堪れない気持ちになった。何気ない普段の生活がいかにありがたいことだと気づかされた。

(報告者) 作業療法士 國友亮

今回のボランティア期間中、常に考えていた事は、「同じ状況が自分の身に起こったらどうするだろう。」という事であった。防災訓練は定期的に行われているが、今回の熊本地震のように夜中に災害が起こった際に、自分は正しい判断をし、行動できるだろうか。自分の身の安全を守りながら、利用者の安全を守ることは本当に難しい事なんだと感じた。

実際に、今回ボランティアに行った施設は、本震の際に建物が危険な状態になり、施設の2.3階に入所されているご利用者全員を、一人ひとり階段を使って外に避難させたそうだ。

その話を聞き、とても不安な状況であったろうに、冷静な行動でご利用者の安全を守っておられて、介護職としてのプロ意識の高さを感じた。「災害はいつどこで起こるか分からない。」と分かっているが、今回身近に起こった被災地の状況を見て、改めて、もしもの状況が起こった際に、正しい判断と冷静な行動ができるよう、今の自分の行動を省みたいと思う。

(報告者) 理学療法士 本郷あすか

### <派遣先のコスモピア職員の方より>



派遣先の熊本託麻台リハビリテーション病院では、第二コスモピア熊本という施設のご利用者が一時避難をされており、施設では、建物の損傷がひどく、一部の室内や廊下が水浸しとなったそうです。余震が続く中でのご利用者の避難は、とても大変であったと思います。また、職員の方自身も、被災され、ご自宅や実家が倒壊し、普段の生活を奪われ、身体的・精神的にも過酷な状況の中でも、復旧に向けて日々懸命に過ごされる姿には胸が熱くなります。短い期間でのボランティア支援ではありましたが、今後も引き続き支援を行っていきたいと思います。

被災された皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

# ～介護の悩み Q&A～

## Q1.認知症予防のために脳を使うことがいいと聞きますがなぜですか？

脳には【記憶する】【時間や場所を認識する】【読み書きをする】など、様々な機能があり、これらを『認知機能』と言います。

脳の神経細胞は20歳を過ぎると減り始め、1日10万個のペースで減少すると言われていいます。また、発達が止まった脳は、年齢と共に少しずつ小さくなり、認知機能も徐々に低下していきます。脳が働いている時には、たくさんの血液が流れ、酸素と糖が運ばれます。たくさんの血液が流れることで脳の機能低下を防ぎ、若々しさを保っていられます。そのために脳の衰えを少しでもストップさせ、認知機能を低下させないために【脳の活性化】を図ることが大切です。

## Q2.脳の活性化を図るためにできることを具体的に教えてください！

例えば、皆さんは昨日食べた物を覚えていますか？

「う～ん…何だったかなあ、〇〇と〇〇と…」この思い出そうとすることが大事です。「まあいいや」と諦めないで考えること・思い出そうとすること、そして思い出せた時の【ひらめき】が脳にいいとされています。

### ① 脳トレーニングをする

簡単な「クイズ（読み書き）・計算」などをする

### ② 体操をする（拮抗体操）

家の中でも手軽にできて、ちょっとした合間にできる  
認知症予防体操

□に入る漢字は？



答えが  
分からなくても  
考えることが大事！  
楽しみながら  
やりましょう！

### ☆上下左右拮抗運動A☆

- ① 前がパー 胸がグー（10～20回）
  - ② 前がグー 胸がパー（10～20回）
  - ③ 前がパー 胸がチョキ（10～20回）
- など次第に難易度を上げる



### ☆上下左右拮抗運動B☆

- ① 右手はグーで太ももの上をトントン叩きながら、左手はパーで太ももの上を前後にスリスリなでる。（10回）  
左右反対にして右手がパーでスリスリ、左手がグーでトントン（10回）
- ② 右手がパーでトントン、左手がグーでスリスリ（10回）  
左右反対にして左手がパーでトントン、右手がグーでスリスリ（10回）



他にも、音楽に合わせ体操をする・ぬりえ・過去を思い出して語り合う etc.

人には使わないで眠っている細胞が沢山残っている！とされています。「見る・聞く・触れる・嗅ぐ・味わう」などの五感を使い、使われていない神経細胞を活性化して脳を働かせることが、高齢者・ご家族の生活の質を高め、より良いものにしていきます。

ストレスをためないよう楽しみながら行い、興味が持てるよう工夫をしましょう！

## 施設サービスご案内

当施設は介護やリハビリテーションを通して、高齢者の自立支援と在宅復帰をお手伝いする「高齢者とそのご家族」のための身近なサポート施設です。

### 「介護老人保健施設とは？」

介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護職員による日常的なケアはもとより、作業療法士や理学療法士によるリハビリテーション、また管理栄養士による栄養管理まで併せて提供する施設です。ご利用者ひとりひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを専門職員全員で行い、夜間でも安心できる体制を整えています。当施設は入所サービスの他に、短期入所や通所リハビリといった在宅サービスもあり、その方の状況に合わせたサービスをご利用頂けます。また、併設の居宅介護支援事業所「フラワー介護プランサービス」において、ケアマネージャーが介護保険サービスなどを適切にご利用頂けるように、介護に関する相談をお受けし、その方に合ったケアプランの作成を行います。

### 各サービスをご利用になれる方

【入所サービス】 要介護認定を受け、要介護1～5と認定された方

【短期入所・デイケア】 要支援又は要介護1～5と認定され方

### フラワーハウス博多 施設概要

施設名称	社会福祉法人清風会 金限老人保健施設 フラワーハウス博多
所在地	福岡市博多区金の限3丁目24番8号
開設日	平成2年10月24日
定員	入所: 140名(うち短期入所2床) 通所: 20名
主な設備	6階建て 1階:リハビリテーション室・デイケア室・食堂・事務室・談話室 2階～6階:居室(4人部屋31室・2人部屋8室)
協力病院	(医)相生会 金限病院【内科・リハビリテーション科・歯科】
職員数	医師3名(うち常勤1名)・看護師14名・介護士49名・管理栄養士2名 作業療法士3名・理学療法士4名・事務職員5名・支援相談員3名



居室(4人部屋)



浴室(2階・5階)



リハビリテーション室



食事例

**施設見学・入所相談等、随時受け付けております。まずはお気軽にご相談下さい。**



社会福祉法人 清風会  
金限老人保健施設 フラワーハウス博多  
〒812-0863 福岡市博多区金の限3丁目24番8号

TEL: 092-504-3355

FAX: 092-504-3851

URL: <http://www.seifu-kai.jp/>

E-mail: [info-flower@seifu-kai.jp](mailto:info-flower@seifu-kai.jp)

